

児童用iPadのOSアップデートフロー

児童用iPadのOSアップデートフローを確認しましょう

ご家庭で対応していただくこと

①ストレージ（容量）に空きが十分あること→iPadストレージを確認してください。



→ 設定

iPadストレージ

空き容量: 20.6 GB / 32 GB

iPadOS16.1へのアップデートには6 GB程度の空き容量が必要です。

容量が不足している端末については、2月3日（金）に一部アプリの自動削除を予定しております。
アプリの自動削除後、空き容量を確認のうえ、アップデートを実施してください。
アプリ削除以降も容量が不足している場合には担任の先生にご連絡ください。

ご家庭で対応していただくこと

②必要に応じて、iPad内データのバックアップを取ってください。

万が一、アップデートに失敗すると、iPad内のデータが消えてしまう可能性があります。
⇒バックアップをとる場合は、別添の「データアップロード手順書」を確認してください。

家庭にWi-Fiがある場合

家庭でOSのアップデートを実施

「OSアップデート手順書」を参考に各家庭でアップデートを実施してください。

家庭にWi-Fiがない場合

学校でOSのアップデートを実施

学校の指定日に家庭で使用しているiPad充電器を学校に持参

学校のWi-Fiに接続してアップデートを実施します。
※中学年以上については、児童が操作してアップデートすることも可能
※アップデート後のバックアップデータの削除は家庭で実施